

令和2年度事業報告

〔自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日〕

〔ミッション〕

横須賀市の都市像「国際海の手文化都市」の実現を支援するために、市民の国際感覚を高め、市民レベルの多文化共生社会をめざす国際交流事業を推し進めます。

- 【1】 自国の文化を知るとともに、多様な文化への理解を深め、多文化共生の街づくりをめざす。
- 【2】 すべての人々の人権が尊重され、一人ひとりが大切にされる社会づくりに貢献する。
- 【3】 各人がもつ能力や経験を生かし、夢があって、ワクワクして、躍動感があり、明るく楽しいボランティア活動ができる場をつくる。

〔事業概要〕

- 【1】 会員を大切に協会の運営を心がけ、ミッションの実現をめざし、一つひとつの事業を遂行した。
- 【2】 コロナ禍で出来る範囲で、会員のボランティア参加登録を勧めると同時に、ボランティアが活動しやすい環境作りを考慮し、適切な活動の形式を模索した。
- 【3】 コロナ禍でも出来る活動形式で、会員相互の交流を深めると同時に、会員のみならず広く市民に対しても国際交流を行なう機会を提供するように努めた。
- 【4】 市民生活の安全を第一としてとらえ、特に外国籍市民の防災意識の啓発及び災害発生時の安全確保が行える体制を整備するよう市民と一体になって努力した。
- 【5】 認定及び市の指定資格取得により、寄付金獲得の活動を実施した。

I 運営業務

(1) 会議体

① 理事会

7月18日(土)理事・運営委員合同会議(新型コロナウイルス感染症による事業・予算計画への影響 他)、11月6日(金)理事・運営委員合同会議(活動・収支状況報告)、令和3年1月12日(火)理事・運営委員合同会議(令和3年度予算案審議 他)、3月19日(金)理事・運営委員合同会議(総会での審議事項 他)を実施。

② 運営委員会

協会の運営に関する事項を審議し、重要事項については理事会への提案内容を纏めその承認を求めた。令和2年度は4回、理事会と合同で開催した。

③ 事業執行委員会

理事、執行責任者、事業部門代表者などが参加。事業執行の円滑化を図ると共に事業の運営管理を行なった。令和2年度は2回開催。

④ 総会

5月23日(土)第18回通常総会開催。

第18回通常総会は、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、議決権行使によって開催した。議決権行使による出席者210名の審議により、令和元年度事業報告及び決算報告、令和2年度事業計画及び活動予算に関して提案通り可決された。

(2) 認定資格取得と横須賀市の指定資格取得による義務業務

- ① 年度事業終了後、県NPO事務局及び横須賀市に、所定の書式に基づき、その事業年度の事業報告を作成し報告。
- ② 定められた書類を作成し、閲覧希望者に対する公開措置を実施した。
- ③ 法人の情報公開性を高める為、定められた書式にてホームページ上に公開掲載した。
- ④ コンプライアンス（法令遵守）を徹底した。

(3) 情報提供

① 情報紙発行

ニュースポット：7月に70号を発行した。部数は1,500部。

1月に71号を発行。経費削減のためメルマガ特別号として発行した。

② メールマガジンで月1回の情報提供

会員に対して事業活動の案内やボランティア活動への参加・協力をお願いなどを速やかに連絡し、メールによる情報提供をタイムリーに行った。

メールアドレスの無い希望者には、FAXや郵送で同じ情報を提供した。

③ ホームページによる情報提供

ホームページの内容充実とメンテナンスを随時行い、常に新しい情報の提供を行った。

II 自主事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、外国語講座を中心に見直しを行った。

(1) 国際協力支援事業

① 窓口翻訳

外国人、市民などから窓口にて依頼を受けた、戸籍謄本、結婚証明書、出生証明書などの行政書類の翻訳を行い、令和2年度は合計78件の実績であった。

② 通訳・翻訳

横須賀市、企業などからの依頼による通訳・翻訳業務を行った。通訳16件、翻訳5件

③ 国際貢献 フェアトレードコーヒー販売

コロナ禍のためイベントでのカップ販売を中止した。また事務所での袋売りも一時中止した。

④ 商工会議所パートナー事業

商工会議所との連携を基に、関連する情報を共有化し、積極的にパートナー事業に協力した。

このパートナー事業も8年を経過し、商工会議所の信頼も高く、大きな成果を上げているので、さらに連携を強化して業容の範囲拡大をすすめる。

(2) 国際協力交流事業

① 世界の料理教室

新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮し、開催を中止した。

(3) 国際協力啓発事業

① 外国語講座

外国人とのコミュニケーションの基礎手段である外国語、とりわけ市民のボランティア活動に必要な高い英会話をはじめ、韓国語、中国語など多文化共生社会を視野に入れた外国語講座を開催した。横須賀市のコロナ感染症対策方針に沿って7月より開講した。また、緊急事態宣言により2学期と3学期の一部は休講とした。

1学期：講座数 17 クラス 受益者 128 名/従事者（講師） 9 名

2学期：講座数 15 クラス 受益者 128 名/従事者（講師） 9 名

3学期：講座数 15 クラス 受益者 110 名/従事者（講師） 9 名

出前英会話講座：ハッピープリスクール 受益者 15～20 名/従事者（講師） 1 名

(4) 自主活動

① ボランティア交流会

新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮し、開催を中止した。

② ホームステイ・ホームビジット

今年は依頼が無かった。

③ 国際理解講座

新型コロナウイルス感染拡大により、学校等が休講及び活動を縮小したため依頼が無かった。

④ 英語ガイドツアー

新型コロナウイルス感染症対策に気を配りながら英語でのツアーを開催し、外国人との交流を図った。

第1回 11月28日（土）追浜歴史と文化① 受益者1名（内外国人1名）/従事者7名

第2回 2月27日（土）追浜歴史と文化②は新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮し中止

Ⅲ 受託事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、大幅な見直しが行われた。

(1) 国際協力支援事業

① 外国人生活相談

横須賀に在住・在勤・在学する外国人が、生活の場で出会う悩み、問題などの相談に応じた。
6名の相談員が言語別に曜日を決めて対応。 相談件数 124 件

国別では、フィリピン 21 件、タイ 17 件、ペルー 16 件、ネパール 16 件、日本 14 件、
中国 12 件、韓国・朝鮮 2 件、ブラジル 4 件、ポルトガル 4 件、コロンビア 3 件、ベトナム 3
件、アメリカ 2 件、ミャンマー 2 件、ギリシャ 2 件、ニカラグア 2 件、アルゼンチン 1 件、
ブルガリア 1 件、メキシコ 1 件、パラグアイ 1 件

② 日本語会話サロン

横須賀市に在住・在勤・在学する外国人を対象に、日常生活に必要な日本語会話能力を高めるため、会話サロンボランティアの協力のもとに、年間で89回の教室を開いた。新型コロナウイルス感染拡大のため、5サロン中4サロンは通年活動を休止した。

1 学期 (7~8 月) 受益者 20 名/従事者 23 名
2 学期 (9~12 月) 受益者 50 名/従事者 44 名
3 学期 (1~3 月) 受益者 23 名/従事者 39 名

- ・日本語指導講座「With コロナ生活で会話サロンボランティアが出来ること」:9月26日(土) 県立国際言語文化アカデミアから講師を招き、会話サロンボランティアを対象に講義を行った。コロナ禍での活動や、そのための環境づくりなどについて考えた。

受益者 15 名/従事者 2 名

- ・指導者交流会 : 3 月 13 日(土)

コロナ禍での各サロンの活動現状、実状を報告し情報を共有した。

受益者 8 名/従事者 1 名

③ 外国人防災啓発事業

災害時に「要援護者」となる外国籍市民を支援するため、横須賀市の関係部署との連携により市内在住の外国人に対して災害支援活動を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大のため形式を変え、防災に関する動画を「やさしい日本語」で作成し配信した。

(2) 国際協力交流事業

① キッズフェスティバル

新型コロナウイルス感染拡大のため形式を変え、11月に横須賀市在住の小学生以下の子供を対象に「仮装フォトコンテスト」を実施した。

受益者 21 名 (内外国人 2 名) /従事者 5 名

② 日本文化体験教室 (JFY) 年 3 回開催

新型コロナウイルス感染拡大のため開催を中止した。3 回のうち 1 回は規模を大きくし日本人と外国人の交流に重点を置いた「ジャパン フェスティバル イン よこすか」として開催していたが、これも感染拡大のため中止した。

(3) 国際協力啓発事業

① 国際ユースフォーラム

新型コロナウイルス感染拡大のため形式を変え開催した。姉妹都市や市内の青少年が、ZOOM を使用し、オンラインでそれぞれの都市の紹介や意見交換を行い、相互理解と交流を深めた。

- ・12月12日(土) ヴェルクよこすか及び参加者自宅

第一部 : 姉妹都市動画紹介

第二部 : 横須賀市学生によるプレゼンテーション

質疑応答

受益者 37 名（外国人含む） / 従事者 28 名

(4) 姉妹都市交換学生派遣・受入事業

新型コロナウイルス感染拡大のため、開催を中止した。

・姉妹都市交換学生プログラム写真展

4月1日（水）～4月10日（金） モアーズシティ

（緊急事態宣言を受けモアーズシティが休館したため17日までの予定を切り上げた。）

12月8日（火）～12月11日（金） モアーズシティ

IV その他の事業

今年度は、その他の事業（収益事業）に係る活動は実施していない。